

## 今月の協会トピックス

7月に入り、ハチの相談件数が増えてきました。

一般的にTVなどでスズメバチの情報が多くなっている為、スズメバチやアシナガバチを見つけられるとすぐに相談される方が多くなってきている様に思われます。

小さな巣は、夜間をねらってゴキブリ用のエアゾール殺虫剤で駆除することができます。

スズメバチの場合は、危険ですので「握り拳」大の大きさは専門業者に相談されると良いでしょう。気がついたら早めの駆除が望ましいので、早めに相談いただけるのはとても良い事だと思います。

スズメバチ、アシナガバチの巣をご紹介します。

家の周辺でこのような巣を見つけられたら、まずはご相談を！



スズメバチの巣



アシナガバチの巣

今年は、ヤスデの発生が多く相談件数も増えています。

大量な数のヤスデが建物の外壁に見られたり、家の中に侵入してきて気持ちが悪い等という問い合わせが協会にも寄せられます。

「ペストについて」でもご紹介してありますように、刺したりはしませんが、刺激すると輪のように丸くなる習性があり、触ると刺激臭のある液体を各節から分泌する不快害虫です。

この体液には有毒物質が含まれ、皮膚につくとヒリヒリと痛みを感じたりします。

駆除には薬局で販売する粉剤が効果的です。雨上がりに帯状に犬走り付近等に散布すると良いでしょう。



写真 1.直射日光を避ける為ひと塊となる



写真 2.ブロックの隙間に入り込むヤケヤスデ

オールコントロールサービス(株)写真提供

## 今後の協会の活動予定

7月 22日 第6回ノロウイルス、感染症実務研修会(13:00~17:00 PCO協会主催)

### 内容

感染症の現状について 岐阜県健康福祉部 保健医療課 樋口行但様

岐阜県下における外来生物の現状 岐阜県環境生活部 地球環境課

陣出成博様

セアカゴケグモの特徴と防除 いきもの研究社 吉田政弘先生

10日 第1回市町村への挨拶(感染症対策、協会の啓蒙活動 ポスター、書籍)

17日~ 中部地区本部会議(岐阜市内)

8月 27日 第2回 各市町村への挨拶(感染症対策について 9:00~)

9月 17日 社員研修会の実施(感染症対策、外来生物、IPMについて)

26日 感染症指導者講習会(主催 日本PCO協会)東京